

平成25年度 社会福祉法人東御市社会福祉協議会事業計画（案）

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

<目 標>

『 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして 』

地域社会の抱える課題は、少子高齢化、家族や地域社会の変容、生活困窮者の増加、引きこもり、虐待、孤独死など、その多様さと深刻さが増してきています。その中で、福祉のまちづくりを使命とする社協は、こうした今日的な地域福祉の課題を受け止め、その解決に向けた取り組みを図ることが強く求められています。

本年度は、「第2期地域福祉活動計画」の最終年にあたりこの総括を行い、「第3期地域福祉活動計画」の策定に着手いたします。

また、地域で自立した生活ができるよう相談支援事業や日常生活自立支援事業など総合支援体制や地域の“絆”によって支えられた小地域での地域福祉の一層の推進に努めます。

本年も、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、支部（区）長をはじめ、福祉運営委員・民生児童委員・市民・ボランティア・各種団体等と連携・協働して、行政とパートナーシップをはかりながら市民が安心して暮らせるネットワークを構築してまいります。

<重 点 事 項>

1. 地域福祉活動の推進

地域の生活課題を「自助」「共助」「公助」の視点で整理し、課題解決の取り組みに向け更なる活動が推進されるよう、第3期地域福祉活動計画の策定に着手します。

2. 相談・支援体制の充実

雇用の低迷による生活困窮者への対応や、障がい・高齢・認知症等により日常的に金銭管理を必要とする方の相談・支援が増えています。市の福祉事務所と連携しながら、日常生活自立支援事業の活用、生活資金の貸付等で自立した生活を送れるよう支援します。

3. 在宅福祉サービスの推進

介護予防、子育て支援、高齢者・障がい者の在宅支援事業等、福祉のニーズに応える福祉サービスをきめ細やかに行い、在宅福祉サービスの充実を図ります。

4. 介護保険事業及び障害者福祉サービス事業の充実

住み慣れた家で介護を希望する方の心に寄り添うサービスに心掛け、介護者の負担軽減や在宅で安心して暮らせるよう、関係する事業所と連携を図り、良質なサービスの提供に努めます。

5. 福祉教育・ボランティア活動の推進

ボランティアセンター運営委員会を開催し、今後のボランティアセンターのあり方について検討します。また、ボランティア精神を育むための出前講座やボランティア活動に参加する新たな機会を提供し、さらなる啓発に努めます。

6. 役職員の資質の向上

地域の福祉課題に目を向け、専門的知識を深めるため自己研鑽に努め、市民が安心して暮らせる地域福祉づくりに努めます。

主要事業

1. 社会福祉協議会の基盤整備、充実強化

(1) 法人経営の組織体制の強化

- 理事会・評議員会の開催、機能の充実
- 支部長（区長）会の開催
- 役員の研修会の開催及び参加
- 事務局体制の整備
 - ・事務改善の推進、情報の共有化
 - ・資質向上の各種研修会の開催及び参加
- 苦情解決システム・第三者委員会の開催
- 民生児童委員協議会との連携・協働
- 各種関係団体及び福祉団体との連携・協働
- 表彰審査委員会の開催

(2) 社会福祉協議会会員の加入促進

- 個人会費（一般会員、賛助会員）、法人会費の会費納入の促進
- 社協会費の会員管理システムの推進

(3) 社会福祉啓発の推進

- 社会福祉協議会会報「ほほえみ」の発行（年6回）
 - ボランティア情報「かわら版」を社協会報に掲載
 - 社会福祉協議会事業の啓発パンフレット「社協のしおり」を発行
 - 福祉情報・啓発資料の発行
 - 合併10周年記念事業の検討
 - 介護の日講演会の開催
 - 10回福祉の森ふれあいフェスティバルの開催
 - 福祉のまちづくり講座の開催
 - 社協ホームページによる福祉情報の発信 <http://www.tomisyakyo.or.jp>
- 併せて、市民からの情報提供やご意見・ご質問等の受付

(4) 福祉人材の育成

- 大学・短大・専門学校・養成機関からの実習生の受入

2. 地域福祉活動の支援、推進

(1) 地域福祉活動計画の推進

- 第3期地域福祉活動計画の策定（新規）
- おらほの地域福祉づくり事業の推進

(2) 支部福祉活動の支援

- 支部福祉活動費（支部活動助成金）の交付（68支部）
- いきいきサロン等メニューに応じた助成金の交付
- 地区別地域福祉懇談会の開催（2月頃・全地区）
- 福祉運営委員長研修会の開催
- 地域の『絆』づくり支援事業（新規）
 - ・支部福祉の相談・計画づくりアンケート作成等支援
 - ・支部福祉活動、レクリエーション道具の貸出等、開催支援
 - ・地域福祉に係る出前講座の開催支援
 - ・地域と社協の懇談会の開催

3. 在宅福祉サービスの推進

<高齢者支援>

- (1) 介護予防活動通所事業の運営（市受託事業）
 - 介護予防センター くらかけの運営
 - 運動機能向上訓練事業（プール教室、筋トレ教室）
- (2) 福祉用具貸与事業
 - ・介護ベット ・車椅子 ・エアーマット ・ポータブルトイレ等
- (3) ホームヘルパー派遣事業
 - 訪問介護・予防訪問介護事業（介護保険制度 居宅介護事業）
 - ほほえみサービス（自由契約）事業
- (4) 要介護認定者へのケアプランの作成（介護保険制度 居宅介護支援事業）
- (5) 寝たきり高齢者希望の旅事業（市補助事業）
- (6) 在宅介護者リフレッシュ事業（市受託事業）
- (7) ひとり暮らし高齢者への福祉サービスの提供
 - ふれあい会食会の開催
 - おせち料理訪問
- (8) 高齢者安否確認事業（市受託事業）
- (9) 介護技術講習会「あった介護教室」の開催
- (10) 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（市受託事業）
- (11) 敬老祝賀訪問・祝品の贈呈（長寿祝、金婚祝）

<障害者支援>

- (1) ホームヘルパー派遣事業
 - 指定障害福祉サービス事業（居宅介護支援事業、重度訪問介護事業、同行援護事業、外出支援事業）
- (2) 重度障がい者希望の旅事業（市補助事業）
- (3) 障がい者（高齢者含む）等福祉自動車貸出し事業
- (4) 障がい者福祉のつどいの開催支援
- (5) 視覚障がい者への音訳、点訳サービス支援（市受託事業）
- (6) 障害者社会参加支援事業「レクリエーション交流会」の開催（新規）

<母子・父子家庭支援>

- (1) 母子・父子家庭交流支援事業（日帰り小旅行）の開催（新規）

4. 福祉教育、ボランティア活動の推進

(1) 福祉教育の推進

- 福祉協力校の指定 児童や生徒がボランティア体験を通して福祉に関心を持ち、理解が深められるよう支援する。
- 福祉体験学習の推進 市内小・中学校での「福祉体験学習」のプログラムの作成や講師の派遣を行う

(2) ボランティア活動の推進

- ボランティアの総合相談、調整
- ボランティア情報誌「ボランティアかわらばん」の発行
- ボランティア団体への補助金交付、ボランティア保険の一部補助
- ボランティア連絡協議会の活動支援
- 備品等の貸出しによるボランティア活動の支援
- ボランティアコーディネーターの研修
- ボランティア活動のプログラムの開発と充実
- 障害者との交流事業の実施
- 「福祉体験学習」や地域福祉活動等の出前講座の実施

(3) ボランティア養成研修講座の開催

- ボランティア活動入門講座、各種技能、課題別講座の開催
- 手話・音訳・点訳ボランティアのスキルアップ研修
- 災害時ボランティアサポーターの養成
- 福祉体験学習サポーター養成講座
- ボランティア啓発事業「福祉の森クリーン作戦（ごみ拾い活動）」の実施（新規）

(4) ボランティアセンター機能の強化

- ボランティア情報メール配信サービスの検討
- ボランティアセンター運営委員会の開催（新規）

5. 介護保険事業と障害福祉サービス事業の推進

(1) 居宅介護支援事業

- 居宅介護支援計画（ケアプラン作成事業）
- 要介護認定調査（広域からの委託事業）

(2) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス事業）

- (3) 指定障害福祉サービス事業
- (4) 介護職員処遇改善交付金事業（キャリアパス要件Ⅱの推進）

6. 相談・支援事業の推進

- (1) 日常生活自立支援事業（市補助事業）
 - 日常生活自立支援事業の推進（県社協受託）
 - 日常生活自立支援事業・成年後見制度活用講座の開催（新規）
 - 金銭管理、財産保全サービス事業の推進
- (2) 結婚相談事業の促進
 - 相談日 毎週日曜日 午前中 総合福祉センターにて
- (3) 交通災害遺児見舞金の支給
- (4) 緊急援護を必要とする世帯への支援
 - 災害被災世帯へ見舞金の支給（火災・風水害等）
 - 緊急援護事業
 - 緊急食料給付事業
- (5) 貸付相談事業の推進
 - 生活資金貸付事業（助け合い資金）（市社会福祉協議会扱）
 - 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会扱）
 - 生活福祉資金等貸付相談嘱託員の設置

7. その他の福祉活動支援

- (1) 長野県共同募金会東御市支会の事務・事業の推進
 - 赤い羽根共同募金運動の実施（街頭募金・戸別募金・法人募金）
 - 市内の企業・法人等へ法人募金の依頼
 - 共同募金配分委員会の設置及び公募配分への検討
- (2) 日本赤十字社長野県支部東御市地区の事務・事業の推進
 - 日赤社資募集の推進と社員の加入促進
 - 一日赤十字の開催、三大講習（救急法・健康生活支援・水上安全法・幼児安全法）の推進
 - 赤十字奉仕団の育成・援助
 - 日赤社資収納社員システムの推進
 - 大規模災害に関する義援金の受付

○東日本大震災義援金の受付

(3) 福祉団体へ補助金交付（7団体）

高齢者クラブ連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、母子寡婦会
遺族会、更生保護女性会、保護司会

事業別行事計画

◇理事会（理事15名）

- 5月 平成24年度事業報告及び一般会計決算等の審議
- 6～11月 必要に応じて理事会、研修会等
- 12月 平成26年度事業計画検討会
- 25年3月 平成26年度事業計画及び一般会計予算等の審議

◇評議員会（評議員31名）

- 5月 平成24年度事業報告及び一般会計決算等の審議、
- 6月～12月 必要に応じて評議員会
- 25年3月 平成26年度事業計画及び一般会計予算等の審議

◇監査（監事2名）

- 5月中旬 平成24年度 決算監査
- 11月初旬 平成25年度 中間監査

◇福祉運営委員研修

- 5月 福祉運営委員長研修会
- 26年2月 地域福祉懇談会の開催（地区別）

◇広報紙及び啓発事業

- 5・7・9・11・1・3月（奇数月）
社協会報「ほほえみ」の発行（ボランティア情報含む）
※ 随時 社協啓発用のパンフレットの発行
- 11月 介護の日福祉講演会

◇社会福祉協議会の会費

- 7月初旬 支部長（区長）会 会費収納会議
- 7月～8月 会費収納期間

◇高齢者・障害者・母子父子支援事業

- 5月 寝たきり高齢者希望の旅事業
- 6・11月 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業
- 6月 ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会事業
- 7・10・3月 在宅介護者リフレッシュ事業
- 8月 介護技術講習会「あった介護教室」の開催
- 9月 重度障がい者希望の旅事業

- 9月 母子・父子家庭交流支援事業
- 9月 敬老祝賀（長寿・金婚祝）
- 11月 障がい者福祉のつどい
- 12月 おせち料理訪問
- 26年1～3月 日常生活自立支援事業・成年後見活用講座

◇ボランティア活動

- 随時 各種ボランティア講座
- 4月～5月 福祉体験学習サポーター養成講座
- 6月 自然を楽しむ会（障害者とボランティアの交流事業）
- 8月 夏休みボランティア体験教室
- 3回／年 ボランティアスキルアップ研修会（手話・音訳・点訳）
- 10月 第10回福祉の森ふれあいフェスティバル
福祉の森クリーン作戦（ごみ拾い活動）
- 26年1月～3月 災害ボランティアサポーター養成講座

◇地域福祉活動支援

- 6月 支部活動助成金の交付（71支部）
- 8・11月 地域福祉活動援助講座（いきいきサロン料理講習会）
- 随時 いきいきサロン等の地域福祉活動 地域で実施
- 数回／年 福祉のまちづくり講座の開催

◇赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動

- 10月1日～31日 収納期間（運動期間は10月1日～12月31日）
- 10月 街頭募金の実施（田中駅前・道の駅等）
- 10月～11月 法人募金

◇日本赤十字社東御市地区事業

- 4月下旬 日本赤十字社・東御市奉仕団総会及び社資募集会議
- 5月1日～31日 社資募集期間 社資額 500円～
- 6月 災害時健康生活支援講習会
- 8月 一日赤十字（炊き出し・救急法講習）
- 9月 総合防災訓練に参加

◇その他

- 6月 福祉団体ゲートボール大会
- 4月～25年3月 結婚相談事業 毎週日曜日 午前9時～12時

